

令和6年6月13日

# 開進三中だより

< 第3号 >

—◆たくましい人◆考える人◆心豊かな人◆助け合う人—練馬区立開進第三中学校

## 凡事徹底

校長 堀 健一

体育祭を終え、一段落といったところでしょうか。スローガンの「現在三中沸騰化（沸騰してしまいそうな程熱く盛り上がって取り組む）」が達成され、クラスの団結が一層深まったと思います。

ここで、改めて皆さんに期待することをお話しします。

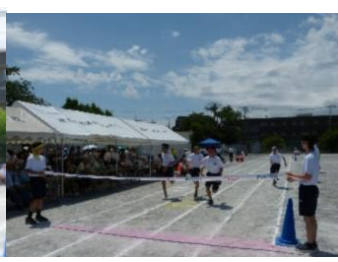
「凡事徹底（ぼんじてってい）」という言葉があります。何でもないような当たり前のことを徹底的に行うということです。かつてパナソニックの創業者である松下幸之助氏が取引先の企業を訪問した際、売り上げや利益といった数字を見なくても、その企業の経営がうまくいっているかどうかを瞬時に見抜いたというエピソードがあります。彼の評価基準はシンプルです。一つは従業員のあいさつ、二つは整理整頓、三つはトイレの掃除です。この三つを見れば大体その会社の様子は分かると言いました。

学校に例えるとどうでしょう。いくつかの学校を訪問していますが、挨拶、掃除、そして授業を見れば大体様子は分かります。例えば廊下を歩けば何人もの生徒が挨拶をする学校。教室の後ろや廊下にほこりやごみが落ちていない学校。ざわつきがなく生徒が授業に集中している学校。こういった学校は、生徒がしっかりしていて、規律正しい落ち着いた学校だと感じます。こうなると、自然に生徒同士や生徒と先生の関係もよくなり、学習や行事、部活動に一生懸命頑張れる雰囲気を作られます。まさに今の開三中がそうです。さらに挨拶を学校の外でもするようになれば、地域とも優しい関係ができ、信頼されるようになります。挨拶は、本校のよき伝統です。生徒会スローガン「有言実行 挨拶で育む主体性」のとおり、心を開き、恥ずかしがらず、自分からの挨拶を期待します。これからの学校生活をよりよいものにするために、何でもないような当たり前のことを徹底的に実践する「凡事徹底」を意識していきましょう。

# 体育祭 5月25日(土) 令和6年度体育祭スローガン!(美術部製作)



晴れ渡る空の下、「現在三中沸騰化」のスローガンのもと、第74回体育祭が行われました。昨年とは違い、全種目を行うことができました。



## 50m走

号砲とともに飛び出してクラスの優勝のために全力疾走!

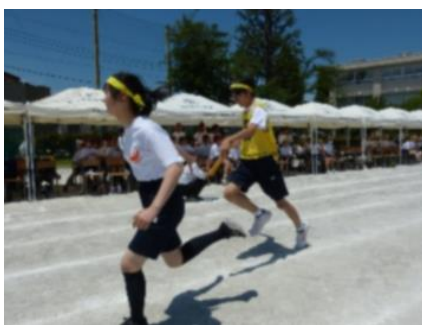


クラスで作戦を考え、  
1秒でも速く!クラスの  
団結力が強くなった  
**台風の目!と  
ローハイド!**



## 全員リレー!

華麗なバトンパス。練習の成果です。全員でつないで抜きつ抜かれつ大接戦。声援が響きました!



中学校生活最後の学年種目  
**大心カネ!**



生徒会種目の大縄はクラスごとに工夫があって見ごたえがありました。  
**大縄跳び!**



**表彰**